

1 人口減少・少子高齢化に対応した市政運営

○ 市役所の役割

- ・政策立案型の市役所
- ・新たな公共の構築(官民の役割分担の明確化)

○ 市役所の組織

- ・効率的で柔軟な組織(縦割行政の解消, 社会経済情勢に即応できる組織)
- ・人口規模に合った組織(人口減少を見据えた組織)

○ 財政運営

- ・目標の明確化(将来的な財政収支を見込んだ財政運営)
- ・事業の選択と集中(ムダの排除と真に必要な行政サービスの充実)
- ・収入率の向上(有効な徴税方法・未収債権の回収)
- ・自主財源の確保(広告収入, 職員駐車場有料化, 使用料・手数料の見直し)

2 市民に信頼される市政運営

○ 職員の意識改革・人材育成

- ・市の財政状況や行財政改革の必要性などの職員の意識改革(現状認識の共有化)
- ・職員研修の充実(職員のスキルアップ)

○ 職員給与・人事制度の適正化

- ・適正な定員管理(事務事業の見直し, 民営化, 民間委託, 広域連携を活用)
- ・給与体系の見直し(地域民間給与等との比較等)
- ・年齢構成の偏在化の解消(計画的な職員採用)

○ 市民参加・協働

- ・積極的な情報提供と市民ニーズの把握(情報や認識の共有化)
- ・市民にわかりやすい政策決定システム(政策決定過程の透明化)
- ・NPO法人等の市民団体の育成(市民, 事業者, 行政間のネットワーク構築)